



公立大学法人
福岡女子大学

あれから10年、
境界線は動いたか？



2019年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業
福岡女子大学 特別公開講座

上映会+ダイアログ

佐々木誠 監督作品

映画 記憶との対話

～マイノリマジョリテ・トラベル、10年目の検証～

監督/撮影/編集:佐々木誠 製作総指揮:樺山 智子

製作:マイノリマジョリテ・トラベル・クロニクル実行委員会 2016年/日本/61分

どこからどこまでが〈障害〉で、どこからどこまでが〈健常〉なのでしょう？
だれがその〈境界線〉を引いているのでしょうか？

〈障害〉と〈健常〉、〈マイノリティ〉と〈マジョリティ〉の〈境界線〉について問いかけ、2006年に上演されたパフォーマンス作品「東京境界線紀行『ななつの大罪』」。その作品を10年後の社会から再考し、検証するドキュメンタリー映画を上映します。佐々木誠監督と製作総指揮の樺山智子氏、長津結一郎氏(九州大学大学院芸術工学研究院 助教)を招き、作品解説とレクチャーも実施。上映後は、映画が投げかける問題意識について参加者とともに話し合います。

9.7[±] 2019 14:00 - 17:30
(受付/13:30~)

[会場] 福岡女子大学 講義棟 C101 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1

[定員] 60名 [参加費] 500円 要事前申し込み(裏面をご覧ください)

[講師] 佐々木 誠 映画監督

樺山 智子 マイノリマジョリテ・トラベル・クロニクル実行委員会代表

長津 結一郎 九州大学大学院芸術工学研究院 助教



9.7[±]
2019
14:00-17:30

2019年度文化庁
大学における文化芸術推進事業
福岡女子大学 特別公開講座

上映会+
ダイアログ

映画 記憶との対話

～マイノリマジョリテ・トラベル、10年目の検証～

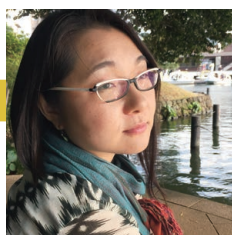


2005年に作曲家・縦山智子の呼びかけで立ち上がったアート・アクション・ユニット「マイノリマジョリテ・トラベル」は、その後1年間にわたり「東京境界線紀行」プロジェクトを東京都内で実施した。車椅子利用者、精神障害者、性的少数者、元路上生活者など、オーディションで公募したメンバーそれぞれのアイデンティティの文脈を訪ね合う「旅」を通して、「マイノリティ」と「マジョリティ」の立場が相対化され、線引きが常に移動する体験を共有。そのプロセスから観客参加型のパフォーマンス作品『ななつの大罪』を創り、2006年に発表した。そして2016年、プロジェクトに関わった人々の10年の軌跡を辿ることで現在の社会を考察する映画『記憶との対話～マイノリマジョリテ・トラベル、10年目の検証』が創られた。



佐々木 誠 ささき まこと
映画監督

フリーディレクターとして主にCM、PV、TV番組などを演出。主な映画作品に『フラグメント』(2006年)、『インナーヴィジョン』(2013年)、『マイノリティとセックスに関する、極私的恋愛映画』(2015年)、『プレイルーム(「熱海の路地の子」)』(2018年)などがあり国内外で公開されている。最新作『ナイトクルージング』が2019年に公開され大きな話題を呼ぶ。他に、カンヌライオンズに出品された『光を、観る(認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ観光映像)』(2018年)などドキュメント作品も演出、また紀里谷和明監督『GOEMON』(2008年)、夏帆主演『パズル』(2014年)など、多くの劇映画の脚本にも関わる。



縦山 智子 もみやま ともこ

マイノリマジョリテ・トラベル・クロニクル実行委員会代表

福井生まれ、ニューヨーク育ち、東京在住の作曲家、アーティスト、通訳者。スタンフォード大学にて作曲と文化心理学を学び、文化庁新進芸術家としてオランダ王立ハーグ音楽院作曲科で研鑽を積む。世界各地の芸術祭などで人と環境の関係性を問うサイト・スペシフィックなプロジェクトを展開。周縁化された人々や異分野の専門家等と協働し、対話を媒介しながら複数の物語を紡ぎ合わせることで、非人類中心主義的なパラダイムから世界を聴くための新たな共同体の音楽を探求している。日本相撲間芸術作曲家協議会理事、Art Translators Collective 創立メンバー。
<https://www.tomokomomiyama.com/>



長津 結一郎 ながつ ゆういちろう

九州大学大学院芸術工学研究院 助教

アーツ・マネジメント、文化政策学、芸術社会学などをベースとし、障害のある人などの多様な背景を持つ人々の表現活動に着目した研究を行なう。また近年は、芸術活動の担い手育成や市民創作ワークショップをフィールドとして、芸術文化の持つ役割についての考察を深めている。著書『舞台の上の障害者：境界から生まれる表現』(九州大学出版会、2018年)にマイノリマジョリテ・トラベルのフィールドワークを掲載。共著に『はじめての“社会包摂×文化芸術”ハンドブック』(九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボ、2019年)、共編に『アートプロジェクト：芸術と共創する社会』(水曜社、2014年)など。

申し込み方法

氏名、連絡先(メールアドレス、電話番号、住所)、所属など(任意)を明記し、[申し込みフォーム]または[メール]からお申し込みください。

[申し込みフォーム] [メール]
<https://bit.ly/2JO9dcX> art@fwu.ac.jp



- * 件名に「上映会」とご記入ください。
- * ご提供いただいた個人情報については、当上映会の連絡以外の目的では利用いたしません。
- * 定員になり次第締め切らせていただきます

申込締切 2019年9月2日【月】

問い合わせ先

公立大学法人 福岡女子大学 文化芸術推進事業事務局

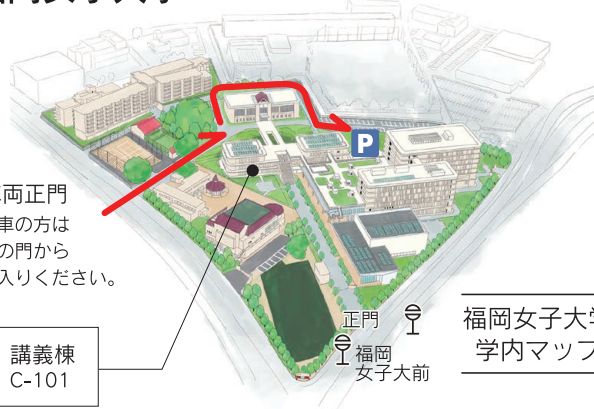
Email...art@fwu.ac.jp Tel...092-692-3202

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1

福岡女子大学 2019年度文化芸術推進事業HP <http://www.fwu.ac.jp/artprogram/>

会場 / アクセス

福岡女子大学 講義棟 C101 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1



車両正門
お車の方は
この門から
お入りください。

講義棟
C-101

アクセス

- ◆バス・西鉄バス「天神中央郵便局前」から21A又は26Aで約15分「福岡女子大前」下車 徒歩約1分
- ◆電車・西鉄香椎駅から徒歩約12分、西鉄香椎花園前駅から徒歩約10分
- ◆J R...JR香椎駅から徒歩約15分

障がいの有無に関わらない多様性を認める社会実現に向けた文化芸術が果たす役割を推進するアートマネジメント人材育成事業

主催：公立大学法人 福岡女子大学 後援：福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団

